



■表紙写真 石川県河北潟干拓地の農業
(石川県金沢市・かほく市・津幡町・内灘町)

今号の表紙写真は、今年度の「ディスカバー農山漁村の宝（第6回選定）」コミュニティ部門選定地区の河北潟干拓地改良区から提供いただきました。

「ディスカバー農山漁村の宝（第6回選定）」をご紹介した「行政の動き」、河北潟干拓地の農業についてご紹介した「表紙コラム」と併せてご覧いただけましたら幸いです。

本誌の中での農林水産省職員の投稿文の内容や意見は、執筆者個人に属し、農林水産省の公式見解を示すものではありません。

- 01 ● 巻頭言**
 国営事業の現場における働き方改革と ICT の活用02
 関東農政局 次長 田中 龍太
- 02 ● 行政の動き**
 ディスカバー農山漁村の宝について
 —第6回選定の状況について—04
 農村振興局農村政策部都市農村交流課
 課長補佐（活性化推進班） 牧野 秀史
- 03 ● トピックス**
 加藤清正が手掛けた利水の功績を後世へ
 —民のために民とともに生きた土木の神様 加藤清正—10
 熊本県農林水産部農村振興局農村計画課 課長補佐 久保田英誠
 熊本県農林水産部農村振興局農村計画課 参事 村崎 剛
- 第12回 やまなし農業・農村シンポジウム
 2020 語り部交流会 in やまなし
 —「水」が切り開いた潤いの里未来へつなぐその豊かな農文化—18
 山梨県農政部耕地課指導管理担当 副主幹 串田 良子
 山梨県農政部耕地課指導管理担当 主事 井上 美優
- 04 ● 「ARIC 情報」セミナー**
 平成30年度会計検査から26
 一般財団法人経済調査会 参与 芳賀 昭彦
- 05 ● Focus**
 瑞穂の国の水土里の軌跡 その先にあるもの
 —我が国の水の歴史について（第2章：「水」の章 後編）—42
 農村振興局整備部設計課 地財・広報担当 調査官 富田 晋司
 農村振興局整備部設計課 地財・広報担当 企画官 花田 潤也
- 06 ● 研究レポート**
 多面的機能支払交付金活動の記録にも使える水利施設管理台帳システム50
 (国研) 農研機構 農村工学研究部門 遠藤 和子
 株式会社イマジックデザイン 友松 貴志
 (国研) 農研機構 農村工学研究部門 中嶋 勇
- 07 ● ARIC セミナー2019**
 農業農村整備における情報化施工の現状と展開方向
 —人口減少下において農業農村整備を効率的に推進し発展させるための取組—54
 農村振興局整備部設計課施工企画調整室
 課長補佐（情報化施工推進班担当） 友寄 厚樹
- 08 ● 事業紹介**
 国営かんがい排水事業
 吉井川地区の概要について
 —世界かんがい施設遺産登録に寄せて—58
 中国四国農政局吉井川農業水利事業所 所長 松尾 浩司
- 09 ● 広告（賛助会員）**64
- 10 ● 書籍『日本が誇る世界かんがい施設遺産』のご紹介**67
- 11 ● 編集後記**68
- 12 ● 表紙コラム**
 石川県河北潟干拓地の農業
 (石川県金沢市・かほく市・津幡町・内灘町)69